

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表： R 5年 12月 21日

事業所名 ここにこ園

		チェック項目	はい どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1	安全にご利用していた だけよう意識をして いる。	
	2	職員の配置数は適切である	6		ローテーション で配置を行って いる。	指導員が少なく、早急な人材の確保が必要。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー 化の配慮が適切になされている	5	1	階段などの移動 時は転倒等に留 意している。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が 参画している	6		常に共有し、経 過を随時報告し ている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 向等を把握し、業務改善につなげている	6		毎年、アンケート 調査の実施、面談 等で聞き取りを 行っている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	6		同上	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげている	6			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保している	6		研修の参加を 行っている。	コロナの状況もあるが、オンラインでの研修 を実施していく。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保 護者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作成 している	6		保護者との面 談、事業所での ケース会議をも とに作成してい る。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを 使用している	6		アセスメント シートを使用し 把握に努めてい る。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行って いる	6		ミーティングに て、毎月の活動 を決定。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	6		担当者を中心に 計画、改善を行 なっている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を きめ細やかに設定して支援している	8		長期休暇前に事 前に準備してい る。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせ放課後等デイ サービス計画を作成している	8		ご利用者様の状 況に応じて作成 行っている。	

	チェック項目	はい どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8		朝礼にて当日の流れを確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		次の日の朝礼で振り返りを実施している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		朝礼、ミーティングにおいて、支援方法の改善に努めている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6		半年に一度、保護者様との面談を実施、計画書の改善を実施している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	6			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6		児童発達支援管理責任者が出席している。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6		学校と連携を図り、調整を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	6		必要に応じて行っている。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6		関係機関との情報共有に努めている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6		関係機関と連携を図っている。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8		関係機関と連携を図っている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		6	他事業所との合同運動会を実施した。	今後、活動の機会を検討したい。
	27	自立支援協議会等へ積極的に参加している	6		定期的に参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		連絡ノートでの活用、送迎時などに共有している。	

		チェック項目	はい どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6		面談や相談などあれば行っている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		見学时、契約時に行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		必要に応じて行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		6		毎年行っているが、今年度はコロナの影響で行えていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6		会社のマニュアルを作成し対応している。	迅速な対応を心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6		毎月行事予定表を作成し、配布している。	
	35	個人情報に十分注意している	6		個人情報保護に努めている。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		利用者様の特性に合わせて配慮を行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		6		コロナの関係もあり、実施できていない。今後地域の方との交流の場を増やしていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8		災害時の対応を保護者、職員に配布し説明している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8		半年に一度、防災訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8		研修会への参加の機会や勉強会を実施している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6			対象のご利用者様はいないが、対象の方には、十分に説明を行い、対応していきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6		必要に応じて対応している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		事故報告書作成時に再発防止を会議にて検討している。	